

御油小「校長室より」 2学期学校の風景 2



【緊急時に備えての研修会 9月2日】

小学校や中学校では、万が一の事態に備えて年間を通して様々な職員研修を行っております。今回は、児童が校内で意識を失ってしまったという想定のもと、緊急対応の研修を実施しました。

全国的にも、学校生活の中で児童が意識を失う事例は増加傾向にあります。その原因には、てんかんや熱性けいれんなどが挙げられますが、原因がすぐに特定できないケースも少なくありません。そうした不測の事態に直面した際、職員同士がどのように迅速に連携をとるか、また、周囲にいる他の子どもたちの安全確保や心のケアをどのように行うかなど、具体的な動きを確認し合いました。

子どもたちが毎日安心して過ごせる学校であり続けるよう、今後も教職員全員で防災・安全対策に努めていこうと考えています。



↑ 先生が児童役をやったのシミュレーション



↑ どのように動けばよいのかを相談中

【残食を減らせ！完食ウィーク！ 9月3日～】

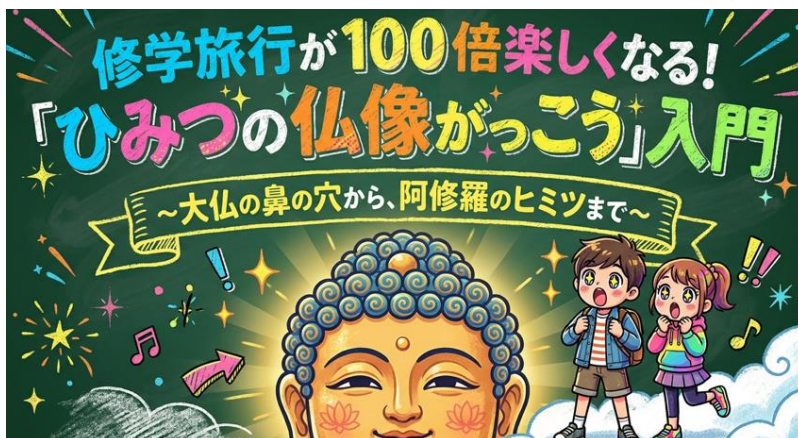
給食委員会の子どもたちが企画し、「残食を減らせ！完食ウィーク！」というテーマで、給食時間中の呼びかけを行いました。この取り組みは、健康な体を作ることはもちろんですが、少し苦手な食べ物であっても「まずは一口食べてみよう」と挑戦する気持ちや、食べ物を大切にする心を育むことを目指しています。また、クラスで協力して完食することで、小さな達成感をみんなで味わってほしいという思いも込められています。



今の時代、昔のように残さず食べることを無理強いするのが良いとは思っておりません。しかし、食べ物が豊かにある現代だからこそ、食材や作ってくださった方々への感謝の気持ちを持ち、食べ物をむだにしない意識を育てていくことが一層大切だと感じております。今回の取り組みをきっかけに、子どもたちが自分のペースで食への関心を高め、笑顔で給食を楽しんでくれたらうれしく思います。

【6年生 修学旅行に向けての学習 9月7日 8日】

6年生が楽しみにしている修学旅行を前に、校長から児童に向けて「仏様」についての特別授業を行いました。小学生にとって、修学旅行でいくつかのお寺を巡る活動は、どうしても途中で少し退屈に感じてしまうことがあります。そこで、事前学習として少しでも関心や親しみをもって見学できるよう、仏様の世界にある役割や種類、ちょっとした豆知識などについて話をしました。子どもたちは「へえ、そうなんだ!」と興味津々な様子で、熱心に耳を傾けてくれました。



今回の授業を通して見学の視点が少し変わり、ただ見て回るだけでなく、それぞれの歴史や魅力に気づききっかけになればうれしく思います。こんな授業をやると、いよいよ出発の日が待ち遠しい限りです。学びが多く、思い出深い修学旅行になることを心から願っております。

【4年生 認知症サポーター養成講座 9月7日】

4年生の児童が、豊川市介護高齢課ならびに豊川市社会福祉協議会の皆様、そして認知症サポーターの方々をお招きし、認知症について学ぶ学習を行いました。

今回の取り組みは、認知症についての正しい知識を身につけ、福祉や人への思いやりの気持ちを深めることを目的として実施しました。当日は講義を聞くだけでなく、具体的な場面を想定した実践的な活動も交えながら、子どもたちは「自分たちにできることは何か」を一生懸命に考えていました。サポーターの皆様の温かいご指導のもと、相手の気持ちに寄り添うことの大切さを実感できたようです。

このように小学生という早い時期から認知症について正しく知り、地域で生きる人々の暮らしに関心をもつことは、豊かな心を育む上でとても大切なことだと感じております。お忙しい中、子どもたちのためにご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

